

## 令和元年度 市営交通事業の決算（速報）について

令和元年度の自動車事業及び高速鉄道事業の決算について収入・支出等の集計が終了しましたので、速報として報告します。この決算は監査委員の審査を経て市会に上程され、認定を受けて確定します。



### 新型コロナウイルス感染症の影響による減収があったものの 市営バス・地下鉄両事業揃って経常黒字を確保



◇バス事業の経常損益は、2億7,000万円の黒字を計上しました。

営業損益は2億8,400万円の赤字となりました。

◇地下鉄事業の経常損益は、78億5,600万円の黒字を計上しました。

営業損益は61億600万円の黒字となりました。

(単位：百万円)

区分		元年度 決算	30年度 決算	増△減
バ ス	営業損益	△ 284	△ 74	△ 210
	経常損益	270	544	△ 274
地 下 鉄	営業損益	6,106	6,742	△ 636
	経常損益	7,856	8,791	△ 935

### 【自動車事業(市営バス)】

#### ◆ 乗車料収入は微増。2億7,000万円の経常利益を確保



##### ● 収支概況

一般乗合バスの定期収入が堅調だったことや、クルーズ客船向けシャトルバスなどの貸切バス収入が好調だったこと、さらに平成30年度に引き続き高齢化の進展による敬老パス交付者数の増加が一般会計負担に反映されたことなどから、年度末に新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛による減収もありましたが、乗車料収入全体では、前年度を約4,500万円上回る乗車料収入を確保しました。

費用面では、退職給付費などが増加したことから、営業損益は前年度に比べ2億1,000万円悪化しました。

また、経常損益は2億7,000万円の黒字を確保しました。

##### ● 主な取組

- 新港ふ頭客船ターミナルの開設にあわせ、新港ふ頭と桜木町駅を結ぶ路線（ピアライン）を新設（R元.10～）
- 横浜駅東口バスターミナル総合案内盤やバス停標柱をデジタル化し、多言語にも対応できるようリニューアル
- 公共交通の低炭素化をめざし、燃料電池（FC）バスを試験導入（R元.10～）
- 令和2年度に運行開始する連節バス「BAYSIDE BLUE（ベイサイドブルー）」車両を導入

##### 主な取組

横浜駅東口総合案内盤・  
バス停リニューアル

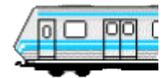


##### ピアラインを運行するFCバス



裏面あり

## 【高速鉄道事業(市営地下鉄)】



### ◆ 乗車料収入は減収。78 億 5,600 万円の経常利益を計上

#### ● 収支概況

沿線の人口増などにより、乗車料収入は堅調に推移していましたが、年度末の新型コロナウイルス感染症の影響により、最終的には前年度に比べ5億1,700万円の減収となりました。

費用面では、老朽化に伴う施設・設備の修繕費が増加したことなどから、**営業利益は前年度に比べ6億3,600万円減の61億600万円**となりました。

また、制度に基づく一般会計からの繰入金が増加したことなどにより、**経常利益は前年度に比べ9億3,500万円減の78億5,600万円**となりました。

さらに、令和元年度に発生した2度の地下鉄事故により損傷した2編成の廃車に伴って、特別損失を4億4,700万円計上したことから、**純利益は74億1,100万円**となりました。

#### ● 主な取組

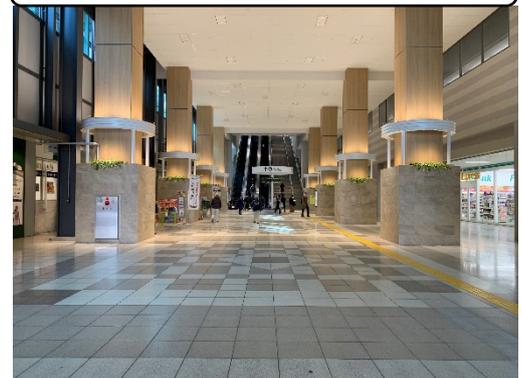
- 安全性向上のため、早期運行再開に向けた耐震補強工事やサードレール脱落防止対策工事などの災害対策を実施
- センター南駅構内でのパスポートセンター開設にあわせ、自由通路をリニューアル
- どなたでも快適にご利用いただけるよう、横浜駅地下1階へのスロープ設置によるバリアフリー化
- 駅大規模改良工事（関内・阪東橋・新横浜駅）やエスカレーターの更新（高島町駅）など駅施設のリニューアルを継続実施

#### 主な取組

##### 耐震補強工事（中柱補強）

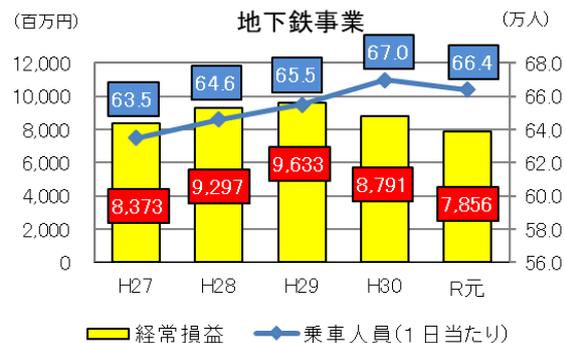
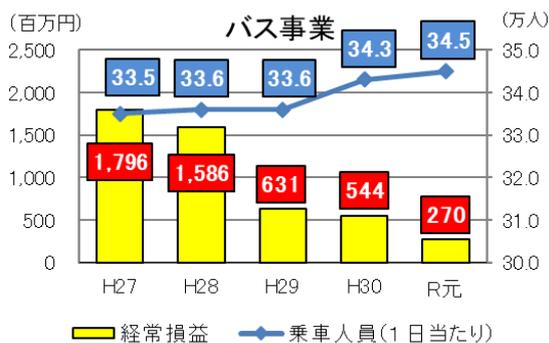


##### センター南駅1階自由通路



### ◆ 1日当たり乗車人員及び経常損益の推移

両事業を合計した市営交通の**1日当たり乗車人員は、約100.9万人（バス34.5万人 地下鉄66.4万人、H30：101.3万人）**となり、新型コロナウイルス感染症の影響によるお客様の減少もありましたが、前年度と同水準のお客様にご利用いただきました。また厳しい経営環境の中でも両事業ともに黒字経営を維持しています。



※計数等の詳細については、別添の資料をご覧ください。

お問合せ先

交通局経営管理課長 小林 哲也 Tel 045-671-3134

# 令和元年度決算速報

自動車事業会計

高速鉄道事業会計

資料編

横浜市交通局

## 令和元年度横浜市自動車事業会計 決算総括表(税抜き)

(単位:百万円)

区 分		令和元年度	平成30年度	増(△)減	増減率
		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日		
営業 収益	(うち特別乗車証負担金) 乗 車 料 収 入	(5,497) 19,571	(5,237) 19,527	(260) 44	(5.0%) 0.2%
	広 告 料 収 入	178	172	6	3.5%
	そ の 他 収 入 (路線維持に対する繰入金等)	273	294	△ 21	△ 7.1%
	小 計	20,022	19,993	29	0.1%
営業 費用	人 件 費	13,688	13,345	343	2.6%
	(うち動力費) 経 費 等	(915) 4,869	(969) 4,819	(△54) 50	(△ 5.6%) 1.0%
	減 価 償 却 費 等	1,749	1,903	△ 154	△ 8.1%
	小 計	20,306	20,067	239	1.2%
営 業 損 益		△ 284	△ 74	△ 210	-
営業 外 収益	一 般 会 計 補 助 金	269	298	△ 29	△ 9.7%
	長 期 前 受 金 戻 入	78	79	△ 1	△ 1.3%
	そ の 他 収 入 (資産活用による収入等)	351	350	1	0.3%
	小 計	698	727	△ 29	△ 4.0%
営業 外 費用	支 払 利 息 等	144	109	35	32.1%
	小 計	144	109	35	32.1%
営 業 外 差 引		554	618	△ 64	△ 10.4%
経 常 収 入		20,720	20,720	△ 0	△ 0.0%
経 常 支 出		20,450	20,176	274	1.4%
経 常 損 益		270	544	△ 274	△ 50.4%
特 別 利 益		-	-	-	-
特 別 損 失		-	27	△ 27	皆減
純 損 益		270	517	△ 247	△ 47.8%
累 積 利 益 ( △ ) 欠 損 金		270	907	△ 637	△ 70.2%

## 自動車事業営業成績の推移

(単位:百万円)

区 分		27年度決算	28年度決算	29年度決算	30年度決算	元年度決算
営業 収益	乗車料収入	19,320	19,280	19,327	19,527	19,571
	広告料収入等	463	445	452	466	451
	小 計	19,783	19,725	19,779	19,993	20,022
営業 費用	人 件 費	12,569	13,256	13,647	13,345	13,688
	経 費 等	4,643	4,396	4,650	4,819	4,869
	減価償却費等	1,407	1,584	1,754	1,903	1,749
	小 計	18,619	19,236	20,051	20,067	20,306
営 業 損 益		1,164	489	△ 272	△ 74	△ 284
営業 外 収益	一般会計補助金	308	677	563	298	269
	長期前受金戻入	96	80	65	79	78
	その他収入	348	435	368	350	351
	小 計	752	1,192	996	727	698
営業 外 費用	支払利息等	120	95	93	109	144
	小 計	120	95	93	109	144
営 業 外 差 引		632	1,097	903	618	554
経 常 収 入		20,535	20,917	20,775	20,720	20,720
経 常 支 出		18,739	19,331	20,144	20,176	20,450
経 常 損 益		1,796	1,586	631	544	270
特 別 損 益		-	-	0	△ 27	-
純 損 益		1,796	1,586	631	517	270
累 積 利 益 ( △ ) 欠 損 金		△ 1,827	△ 241	390	907	270
在 籍 車 両 数 (両)		815	822	823	830	842
1 日 あ た り 乗 車 人 員 (人)		335,284	335,509	335,835	343,458	345,162

※ 金額は税抜

## 令和元年度 自動車事業会計貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
区分	元年度末	30年度末	増(△)減
固 定 資 産	11,573	11,102	471
有 形 固 定 資 産	11,475	10,995	480
無 形 固 定 資 産	42	51	△ 9
投 資 そ の 他 の 資 産	56	56	—
流 動 資 産	10,922	10,875	47
現 金 ・ 預 金	7,917	8,561	△ 644
未 収 金	2,107	1,463	644
未 収 運 賃	107	116	△ 9
未 収 収 益	555	566	△ 11
貯 蔵 品	191	124	67
前 払 費 用	46	45	1
貸 倒 引 当 金	△ 1	△ 0	△ 1
資 産 合 計	22,495	21,977	518

(単位:百万円)

負債及び資本の部			
区分	元年度末	30年度末	増(△)減
固 定 負 債	9,841	9,791	50
企 業 債 金	478	453	25
引 当 金	9,363	9,338	25
流 動 負 債	4,459	4,511	△ 52
企 業 債 金	176	240	△ 64
未 払 金	691	823	△ 132
未 払 費 用	1,963	1,821	142
預 り 金	56	60	△ 4
前 受 収 益	413	400	13
引 当 金	983	990	△ 7
そ の 他 流 動 負 債	177	177	—
繰 延 収 益	1,185	935	250
長 期 前 受 金	1,185	935	250
負 債 合 計	15,485	15,237	248
資 本 金	5,575	5,575	—
資 本 金	5,575	5,575	—
剰 余 金	1,435	1,165	270
資 本 剰 余 金	258	258	—
建 設 改 良 積 立 金	704	—	704
未 処 分 利 益 剰 余 金	473	907	△ 434
資 本 合 計	7,010	6,740	270
負 債 及 び 資 本 合 計	22,495	21,977	518

## 令和元年度横浜市高速鉄道事業会計 決算総括表(税抜き)

(単位:百万円)

区 分		令和元年度	平成30年度	増(△)減	増減率
		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	自平成30年4月1日 至平成31年3月31日		
営業収益	(うち特別乗車証負担金)	(1,885)	(2,085)	(△200)	(△ 9.6%)
	乗 車 料 収 入	39,783	40,300	△ 517	△ 1.3%
	広 告 料 収 入	576	576	0	0.0%
	そ の 他 収 入 ( 駅 構 内 営 業 料 等 )	640	643	△ 3	△ 0.5%
小 計		40,999	41,519	△ 520	△ 1.3%
営業費用	人 件 費	8,330	7,933	397	5.0%
	(うち動力費)	(1,122)	(1,172)	(△50)	(△ 4.3%)
	経 費 等	8,901	8,371	530	6.3%
	減 価 償 却 費 等	17,662	18,473	△ 811	△ 4.4%
小 計		34,893	34,777	116	0.3%
営 業 損 益		6,106	6,742	△ 636	△ 9.4%
営業外収益	一 般 会 計 補 助 金	1,891	2,565	△ 674	△ 26.3%
	長 期 前 受 金 戻 入	4,442	4,655	△ 213	△ 4.6%
	そ の 他 収 入 ( ST 線 受 託 工 事 収 益 等 )	2,521	2,004	517	25.8%
	小 計	8,854	9,224	△ 370	△ 4.0%
営業外費用	支 払 利 息 等	5,555	6,197	△ 642	△ 10.4%
	そ の 他 支 出	1,549	978	571	58.4%
	小 計	7,104	7,175	△ 71	△ 1.0%
営 業 外 差 引		1,750	2,049	△ 299	△ 14.6%
経 常 収 入		49,853	50,743	△ 890	△ 1.8%
経 常 支 出		41,997	41,952	45	0.1%
経 常 損 益		7,856	8,791	△ 935	△ 10.6%
特 別 利 益		2	152	△ 150	△ 98.7%
特 別 損 失		447	-	447	皆増
純 損 益		7,411	8,943	△ 1,532	△ 17.1%
累 積 利 益 ( △ ) 欠 損 金		△ 144,305	△ 151,716	7,411	-

## 高速鉄道事業営業成績の推移

(単位:百万円)

区 分		27年度決算	28年度決算	29年度決算	30年度決算	元年度決算
営業 収益	乗車料収入	39,105	39,619	40,213	40,300	39,783
	広告料収入等	1,197	1,185	1,222	1,219	1,216
	小 計	40,302	40,804	41,435	41,519	40,999
営業 費用	人 件 費	7,783	8,190	8,400	7,933	8,330
	経 費 等	7,049	6,946	8,051	8,371	8,901
	減価償却費等	17,954	18,626	17,759	18,473	17,662
	小 計	32,786	33,762	34,210	34,777	34,893
営 業 損 益		7,516	7,042	7,225	6,742	6,106
営業 外 収益	一般会計補助金	3,228	3,919	3,607	2,565	1,891
	長期前受金戻入	4,878	4,861	4,643	4,655	4,442
	その他収入	4,118	4,159	4,143	2,004	2,521
	小 計	12,224	12,939	12,393	9,224	8,854
営業 外 費用	支払利息等	8,180	7,440	6,819	6,197	5,555
	その他支出	3,187	3,244	3,166	978	1,549
	小 計	11,367	10,684	9,985	7,175	7,104
営 業 外 差 引		857	2,255	2,408	2,049	1,750
経 常 収 入		52,526	53,743	53,828	50,743	49,853
経 常 支 出		44,153	44,446	44,195	41,952	41,997
経 常 損 益		8,373	9,297	9,633	8,791	7,856
特 別 損 益		25	1	165	152	△ 445
純 損 益		8,398	9,298	9,798	8,943	7,411
累 積 利 益 ( △ ) 欠 損 金		△ 179,755	△ 170,457	△ 160,659	△ 151,716	△ 144,305
1日あたり乗車人員(人)		635,044	645,930	655,131	669,970	664,377
企 業 債 残 高		385,237	371,662	357,963	344,984	336,858

※ 金額は税抜

# 令和元年度 高速鉄道事業会計貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
区分	元年度末	30年度末	増(△)減
固 定 資 産	588,953	591,162	△ 2,209
有 形 固 定 資 産	577,953	576,052	1,901
無 形 固 定 資 産	346	301	45
建 設 仮 勘 定	10,533	14,688	△ 4,155
投 資 そ の 他 の 資 産	121	121	—
流 動 資 産	29,408	27,619	1,789
現 金 ・ 預 金	22,579	20,854	1,725
未 収 金	3,679	4,162	△ 483
未 収 運 賃	245	554	△ 309
未 収 収 益	2,698	1,919	779
貯 蔵 品	205	128	77
前 払 費 用	2	2	△ 0
資 産 合 計	618,361	618,781	△ 420

(単位:百万円)

負債及び資本の部			
区分	元年度末	30年度末	増(△)減
固定負債	316,745	321,431	△ 4,686
企業債	308,387	312,903	△ 4,516
引当金	8,358	8,528	△ 170
流動負債	43,237	47,087	△ 3,850
企業債	28,471	32,081	△ 3,610
未払金	6,854	7,826	△ 972
未払費用	4,718	4,057	661
預り金	67	67	△ 0
前受収益	2,175	2,123	52
引当金	730	710	20
その他流動負債	222	223	△ 1
繰延収益	152,552	154,765	△ 2,213
長期前受金	152,552	154,765	△ 2,213
負債合計	512,534	523,283	△ 10,749
資本金	218,531	215,695	2,836
資本金	218,531	215,695	2,836
剰余金	△ 112,704	△ 120,197	7,493
資本剰余金	31,601	31,519	82
資欠損	144,305	151,716	△ 7,411
資本合計	105,827	95,498	10,329
負債及び資本合計	618,361	618,781	△ 420